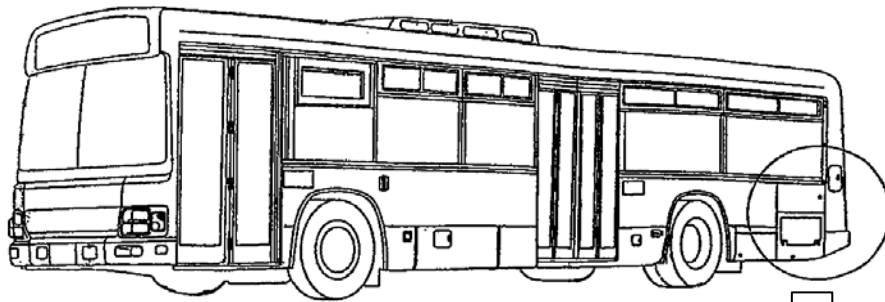
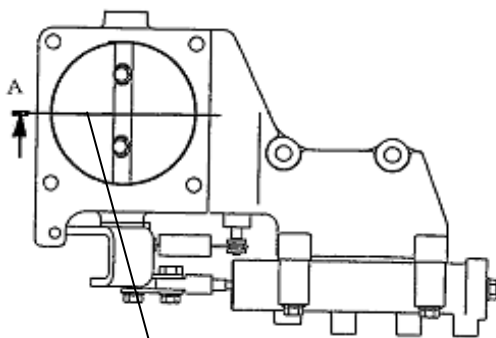
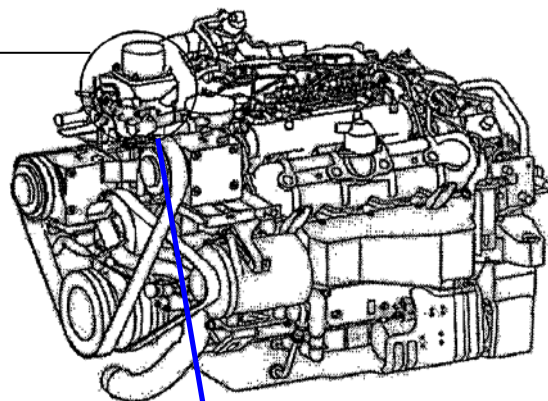


改善箇所説明図



基準不適合箇所

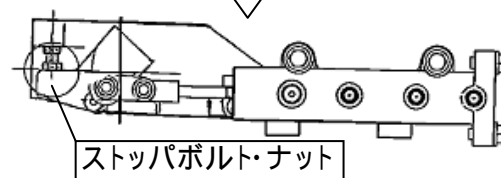
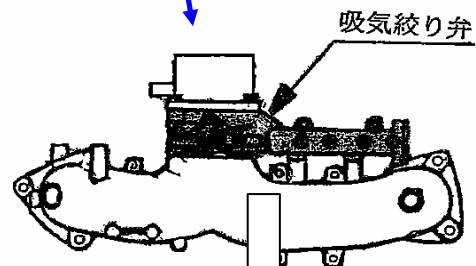
原動機の吸気絞り弁において、バタフライバルブとバルブケースの隙間設定が不適切なため、バルブ先端に排気再循環ガスのカーボンが堆積して当該バルブがバルブケースと引っ掛かるものがある。そのため、走行中にエンストして再始動できなくなるおそれがある。



バタフライバルブ

バルブケース

断面A



改善の内容: 全車両、吸気絞り弁の隙間を広げるためストッパボルト・ナットを対策品に交換する。

識別: ストッパボルト取付部に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換部品を示す。